

Case : 345

前輪固定のシルバーカーで方向転換の際、バランスを崩して転倒しそうになる

場面の説明

利用者宅廊下や屋外。

前輪キャスターを固定したままで使用中、横に曲がろうとしてシルバーカーごと向きを変えている最中にバランスを崩し転倒しそうになった。



利用シーン	 移動
	 外出
主な利用場所	 その他
介護保険の種目	—
分類コード (CCTA95)	120690 (シルバーカー)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

シルバーカーは福祉用具でなく、荷物運搬用の生活用具です。歩行が不安定になっている人へは、福祉用具の屋外用歩行器を選定する必要があります。但し、段階的に歩行機能が低下している高齢者の場合は、介護認定を受ける前から使っている場合が多いので、適切なアセスメントの上で、切り替えることも重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：立位バランスが低下していた
- モノ：シルバーカーの前輪が固定されていた
- モノ：シルバーカーでなく、他の屋外用歩行器が適応だった
- 環境：シルバーカーの認知度が高い
- 管理：適切なアセスメントの上で、歩行器へ切り替えることが重要

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 345

前輪固定のシルバーカーで方向転換の際、バランスを崩して転倒しそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

利用者宅廊下や屋外。

前輪キャスターを固定したままで使用中、横に曲がろうとしてシルバーカーごと向きを変えている最中にバランスを崩し転倒しそうになった。



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ